

『神奈川の図書館 2016』の発刊に寄せて

神奈川県図書館協会は、90年近い長い歴史の中で、公共図書館、大学図書館、専門図書館が、お互いに連携しながら、それぞれの立場から活動を行い、神奈川の文化や教育の発展に大きく貢献してまいりました。

昨年度には、神奈川県内大学図書館相互協力協議会との統合や、新たな大学図書館の加入もあり、今後、当協会がさらに充実した活動を展開していくことを期待しているところであります。

こうした当協会の事業の一環として『神奈川の図書館 2016』を発刊することができました。ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

さて、高齢化や情報化など社会が大きく変化する中で、図書館が果たしていく役割や機能について、様々な期待が高まっています。

現在、4人に1人が高齢者という超高齢社会を迎え、高齢者への福祉サービスの提供のあり方が課題になっていますが、一方で、健康寿命が延びる中で、高齢者が生涯現役で、いつまでも耀いて社会参加することのできる取組みも大切であります。図書館は人々の学びの場であります。今後、超高齢社会における生涯学習の拠点として、図書館が果たしていく役割には大変大きなものがあります。

また、社会の情報化の動きも加速度的であります。デジタル化された情報やインターネットによる双方向の情報共有は、私たちの生活になくてはならないものになっています。図書館においても電子書籍の提供や、資料・情報をデジタルコンテンツとして保存して提供するデジタルアーカイブなどが求められてきます。

今後も、新しい時代にふさわしい図書館づくりに向け、様々な観点から議論が進むと思われます。こうした議論に向け、多くの方々に、当協会に加盟する図書館の活動状況を取りまとめた小誌を活用していただければ幸甚に存じます。

2016年9月

神奈川県図書館協会
会 長 井出 康夫

神奈川県内図書館等の動き

(2015 年 4 月～ 2016 年 3 月)

1 はじめに

(1) 加盟館数 (2016 年 4 月現在)

公共図書館 75 館、大学図書館 42 館、専門図書館 14 館、合計 131 館、個人会員の加入数は 17 名

(2) 公立図書館等の設置状況

県立は 2 館設置

市については 19 市の全市が設置

町村については、図書館 (室) 条例制定は 14 町村のうち 7 町村 (葉山町・寒川町・大磯町・二宮町・真鶴町・湯河原町・清川村) となり、町村の設置率は 50%

その他公民館条例等により図書館活動を行っている町は 7 町

(3) 本協会の動き

第 17 回図書館総合展 (パシフィコ横浜 開催) に参加、協会の諸活動をパネル等で PR したブース展示 (広報委員会が担当) 及び、フォーラム「この 1 冊を、必要とする読者に届けたい～地域の出版文化を支えていくには～」 (研修委員会が担当) を実施 (2015 年 11 月)

2 公共図書館

月	図 書 館 名	事 項
4 月	県立図書館	かながわ女性センターからの移管資料を配架した女性関連資料室を新館 1 階 / 地下 1 階に開設
	川崎市立図書館	新刊図書資料について、各館での見計らいを廃止し、中原図書館での集中選定を開始
	藤沢市立図書館	雑誌スポンサー制度開始
	茅ヶ崎市立図書館	茅ヶ崎市南西部複合施設にハマミーナ図書室を開設
	綾瀬市立図書館	利用者登録の有効期間を規定 (5 年)
	寒川総合図書館	第 6 次寒川町行政改革プラン (H27.4.1 ～ H30.3.31) において、寒川総合図書館は、「アウトソーシングの推進」の中で、「指定管理者制度の活用」が取り組み内容として位置づけられる
5 月	南足柄市立図書館	中学校 3 校への配本サービスを月 1 回ずつ開始
	湯河原町立図書館	児童、生徒に対し「たくさんよんだね手帳」の配布を開始
	座間市立図書館	ブックスタートの開始
6 月	湯河原町立図書館	「たくさんよんだね手帳」に貼ることのできる、貸出本を印字したシールを出力するシールプリンタを導入
7 月	大和市立図書館	図書館の本を使ってクイズに挑戦する「夏休み図書館チャレンジクイズ」を初開催
	湯河原町立図書館	利用者へ近隣の有料駐車場を利用した場合の駐車利用券 (一部助成) を開始
8 月	大和市立図書館	第 3 次大和市子ども読書活動推進計画策定委員会設置
	藤沢市立図書館	藤沢市これからの図書館検討委員会 発足
10 月	相模原市立図書館	SNS (Facebook Twitter) により、図書館からの情報発信の開始
	伊勢原市立図書館	第 6 期図書館電算システム更新の実施
	綾瀬市立図書館	児童向けおすすめブックリスト「ピッキーの本棚」を発行
	二宮町図書館	図書館基金 (50 万円) を活用した生きがい・健康づくり関係図書の整備、コーナーの設置 (町重点施策、町制 80 周年記念事業)
	県立図書館	神奈川県行政資料アーカイブ公開
	藤沢市立図書館	予約取消履歴の保管開始 「ふじさわ子ども読書プラン 2020 第 3 次藤沢市子ども読書活動推進計画 (素案)」に対するパブリックコメント (市民意見公募) 実施 (～ 11 月)

月	図書館名	事 項
11 月	秦野市立図書館	秦野市立図書館 開館 30 周年を迎える（記念講演会、特別展示開催）
	綾瀬市立図書館	利用者アンケート調査実施
12 月	綾瀬市立図書館	本館開架書架補強工事
	藤沢市立図書館	総合市民図書館排出設備工事のため臨時休館
1 月	寒川総合図書館	新春図書館福袋を当館初実施 すべての福袋が貸し出された後、福袋の中身を紹介する展示を行った
2 月	三浦市立図書館	本館が、市役所第 2 分館 1 階へ移転
	大和市立図書館	大和市子どもの読書活動に関するアンケート調査実施
3 月	相模原市立図書館	貸出券のデザイン変更
	大和市立図書館	新刊児童書展示会に併せて「図書館ブックフェア★チャレンジクイズ」を初開催 (株)安田物産及び平塚信用金庫より児童書寄贈
	綾瀬市立図書館	本館郷土資料室書架補強工事 おはなし会講座入門編を開催
	座間市立図書館	平塚信用金庫より寄付（10 万円）
	県立図書館	神奈川県郷土資料アーカイブ公開
	藤沢市立図書館	「ふじさわ子ども読書プラン 2020 第 3 次藤沢市子ども読書活動推進計画」策定 六会市民図書室改築移転

3 大学図書館

月	大学名	事 項
4 月	青山学院大学	新学部（地球社会共生学部）設置
	専修大学	春の企画展 レディ・S からの挑戦状 ー謎解きは授業のあいまにー
	フェリス女学院大学	読書運動プロジェクト「フェリスの一冊の本」2015 年度テーマ：洋画から原作 へー本の旅に出かけよう（～3 月）
	横浜市立大学	学外利用者への電子資料提供サービスを開始（本学契約資料の一部）
	田園調布学園大学	開館時間変更（旧：月～金 9:00～18:30、土 9:00～13:40 ⇒ 新 月～土 8:45～18:30） 基幹システムリプレイス（旧：情報館 ⇒ 新：LIMEDIO）
	桐蔭大学	機関リポジトリ（国立情報学研究所 JAIRO Cloud を利用）正式運用開始
5 月	小田原短期大学	利用者用コピー機更新
7 月	専修大学	春の企画展 和うるわし 日本語の風景ー文字はどのように書かれてきたのかー
	小田原短期大学	「本学研究紀要」、当館 OPAC での本文・目次データ公開開始
8 月	青山学院大学	地下自動書庫管理機リプレイス
	桐蔭大学	館内防犯カメラの更新（6 台、録画機能付き）
9 月	横浜市立大学	展示「YCU の原点」を横浜市金沢図書館において実施
10 月	専修大学	特別展 フランス革命を知ろう！2015 ー人権、社会保障、近代経営論そして、教育ー
	小田原短期大学	小峰祭（学園祭）時 リサイクル資料提供（一般向け）
11 月	横浜市立大学	市民講座「貴重書から学ぶ歴史の魅力」開催 横浜市金沢図書館、関東学院大学と連携し、「3 館合同企画 かなざわ 大人の ライブラリーツアー」を実施（～12 月）
	湘南工科大学	藤沢市内中学生の職業体験受入
	小田原短期大学	秋季図書館所蔵資料展 一般公開 テーマ：「クリスマスのしかけ絵本」
12 月	川崎市立看護短期大学	川崎市立看護短期大学機関リポジトリ（ https://kawa-ccon.repo.nii.ac.jp ）を公開

月	大学名	事 項
1 月	東海大学	平塚市・東海大学交流提携 30 周年記念 「東海大学付属図書館特別図書展」を平塚市美術館で開催
2 月	フェリス女学院大学	神奈川近代文学館との共催で朗読会「さあ、いっしょに前に進もう！」を開催
	田園調布学園大学	絵本コーナー開設
	小田原短期大学	リサイクル資料提供
3 月	湘南工科大学	図書館 2 階無線 LAN 強化工事
		図書館内 PC の増設 (24 台)
	日本大学	入館ゲート再稼働
		ディズカバリーサービスの導入
	上智短期大学	閲覧席、書架などのレイアウトを一部変更し、特集コーナーを新たに設置するなど、学生が利用しやすい環境を整備

4 専門図書館

月	施設名	事 項
4 月	県立近代文学館	文学館公式 HP の全面リニューアルに伴い、公式ツイッターのアカウントを開設 第三期指定管理者に関する外部評価委員会が開催され、公益財団法人神奈川文学振興会が、引き続き指定管理者に決定
	県立保健福祉大学実践教育センター	図書特集展示「先輩ナースの仕事と生きかた～ナースをめざすあなたへ～(6 月)」
6 月	県立地球市民 かながわプラザ	「世界一周多言語読み聞かせの旅」という外国語と日本語の絵本を使った多言語の読み聞かせを毎月第三日曜日 (13:00～13:30) に行う
7 月	県立保健福祉大学 実践教育センター	図書特集展示「医食同源」(8 月)
8 月	県立地球市民 かながわプラザ	「戦争のことを聞いてみよう、読んでみよう」と題して、空襲を実体験した人の話と戦争紙芝居(「かわいそうなぞう」「のぼら」)を行った
9 月	県立地球市民 かながわプラザ	栄区制 30 周年を迎えるイベントに参加する目的で、「本をいっぱい読もう」と題して、横浜市栄区が配った「読書貯金通帳」を活用したスタンプラリーを行った
	県立保健福祉大学 実践教育センター	図書特集展示「マンガでマナブ」(～10 月)
11 月	県立保健福祉大学 実践教育センター	図書特集展示「らくらく介護」(～2 月)
12 月	県立地球市民 かながわプラザ	環境紙芝居「ちょっとまって！ドンキチくん」「ほんとにほんとにゴミかな？」
		プチ司書体験を行った (1 月、3 月も同様のイベントを行った)

5 頒布可能刊行物

〈 神奈川県図書館協会 編集・刊行 〉

●神奈川県郷土資料集成	第 13 集	神社明細帳 (三浦郡)	2,500 円
●神奈川県郷土資料集成	第 12 集	相模国鎌倉郡村誌	5,000 円
●神奈川県郷土資料集成	第 11 集	神奈川地誌	1,800 円
●神奈川県郷土資料集成	第 8 集	和歌篇	1,400 円